

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	18	○本人と共に過ごし支え合う関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている。	入居者様と職員共に思いやりの気持ちを持ち、助け合い生活をしていく。	ひとりひとりの能力に合わせ、決して急かすことなく感謝の気持ちをもちながら、出来る事をおこなって頂くことで、役割を確立し自信をもって生活していただくことが出来るよう、職員の知識・技術だけでなく、相手を思い考える力を向上できるよう努める。	12ヶ月
2	4	○運営会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に生かしている。	多くの方に運営推進会議に参加して頂き、サービスの向上につなげていく。	参加いただくご家族様等が固定となってしまう、意見も偏りがちであるため、多くのご家族様にご参加いただけるよう、推進会議の必要性を継続お伝えしていくとともに会議内容もしっかりと検討し、意見をスタッフがしっかりと理解したうえで、サービス向上に生かすことが出来るよう努める。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。